

## 8月例会 第十七回赤川花火大会

### GLORIOUS RAINBOW

～みんなの夢を虹の橋に乗せて～

赤川花火運営会議 総括幹事  
佐藤 正晴

今年、第十七回目を迎える赤川花火大会も開催日まであとこのりわずかとなりました。今年の大会テーマ「GLORIOUS RAINBOW ～みんなの夢を虹の橋に乗せて～」には、赤川の夜空いっぱいに広がる花火が、まるで虹がかかったような光景を創



り出し、その虹に観客の皆様の夢や希望を乗せて天まで届けようという想いが込められています。

今大会も、全国屈指の花火師達による技の競演『2007 全国デザイン花火競技会』や赤川特有の200mの打ち揚げ幅を使い、「花火と音楽の融合」に特化した『エレクトリックミュージカルワイド花火競技会』はもちろん開催されます。その上、『オープニング』は圧倒的な迫力で観客の皆様を魅了し、さらに内容を充実させて涙がこぼれること間違いなしの『市民花火』、全国各地の花火主催者の皆様を歓迎する『全国花火サミット開催記念花火』、そして最後には例年よりもさらに磨きをかけて感動を皆様にお届けする『エンディング』と過去最大級の内容で準備をしてみました。大会成功のため総仕上げには皆様からの御協力が不可欠です。八月十日、皆様と共に『日本一の感動!!』を分かち合いたいと思いますので、最後まで皆様からの御協力をお願いいたします。

#### 8月例会のご案内

- 日 時 8月10日(金)午前9時30分～大会終了  
(例会セレモニー 午前10時より)  
8月11日(土)6時～12時
- 場 所 赤川河畔 大会本部前  
サミット会場(東京第一ホテル鶴岡)
- 協力依頼日 ①8月9日(木) 大会運営準備 午前8時～準備終了  
②8月10日(金) 大会当日 午前8時～大会終了  
③8月11日(土) 朝清掃 午前6時～午前中位で終わる予定  
全国花火サミット in 赤川 午前6時～午後12時まで  
※集合場所は赤川河畔 大会本部前  
(11日：一部の方々はサミット会場に集合となります)



# 7月第一例会報告 『認承証伝達式』

委員長 佐藤正廣



去る7月10日(火)、出羽庄内国際村にて7月第一例会「認承証伝達式」が行なわれました。今回は通例の木曜日とは異なり、変則日の開催にもかかわらず大勢のメンバーにご参集いただきましたことを御礼申し上げます。お蔭様をもちまして13名の仮会員に入会認承証が無事に伝達され、大勢の現役メンバーが見守る中での決意表明などを通して入会認承を受けた新入会員も今後の活動への決意を新たにしてくれたものと思います。また9月にも7名の仮会員が入会認承を受ける予定となっていることをご報告申し上げます。

去る7月10日(火)、出羽庄内国際村にて7月第一例会「認承証伝達式」が行なわれました。今回は通例の木曜日とは異なり、変則日の開催にもかかわらず大勢のメンバーにご参集いただきましたことを御礼申し上げます。お蔭様をもちまして13名の仮会員に入会認承証が無事に伝達され、大勢の現役メンバーが見守る中での決意表明などを通して入会認承を受けた新入会員も今後の活動への決意を新たにしてくれたものと思います。また9月にも7名の仮会員が入会認承を受ける予定となっていることをご報告申し上げます。



## 特別事業報告 未来への提言 Part 1

ご多忙の中、7月特別事業「未来への提言 Part1」に、ご出席賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、7月特別事業では今後の組織力向上を進めていく上で重要な、定款・諸規定の変更についての説明、提案を行いました。アンケートは無記名形式で、青年会議所活動について思うこと新たに取組みたい事業についてなど、率直な意見を頂くことができました。ここでアンケートによせられた意見をほんの一部ご紹介したいと思います。

### ☆青年会議所活動について

- ・メンバーだけでなく広く一般の方々にも公開しJC活動を発信しても良い。
- ・例会は月1回。
- ・理事を多くの人に経験してもらい、事業の内容や活動に理解をもってもらいたい。

### ☆これまでの事業について

- ・地域貢献と言っているものの、どれだけ貢献できているのか?...
- ・地域振興の一環とし参加し、残していかなければならないものがあると思う。
- ・事業をすることが目的になっていないか...

### ☆取組みたい事業

- ・環境系事業
- ・市民から問題点等を抽出して検討したほうが良いのでは。
- ・10年、100年後を見据えた事業。

アンケート結果については、9月特別事業「未来への提言 Part2」でご報告します。

# 7月第二例会報告

交流委員会 副委員長  
大滝研一郎

## 山形ブロック 会員大会

去る7月15日(日)、山形ブロック会員大会に参加してまいりました。7月では観測史上最強と言われる台風4号が近付く中、JC会館を貸切バスにて出発。トイレ休憩で立ち寄った白糸の滝D1にて大半のメンバーが立ち食いそばを食べ終えてバスに戻る時には、体が押し戻されるほどの強い風も吹き、午後に屋外で行われる大懇親会は無事に行われるのか心配いたしました。午前中に尾花沢サルナートにて行われた大会式典では、17LOMの理事長や次年度ブロック長の紹介等もあり、来年は河北で会いましょうということで式典は終了し、午後からは陰山英男氏による「生きる力と学力」と題した講演が行われ、会場には大勢の一般市民の方々もお越しになりました。その後、徳良湖畔にて行われた大懇親会では、当LOMの定番であるだだちゃ豆(由良の塩使用)を用意しました。台風による雨や強風の中、泥だらけになりながら、山形ブロック内での友情がより深まったのではないのでしょうか。



## 第1回 臨時総会報告

副会務理事 渡会輝美

平成18年7月10日午後7時より出羽庄内国際村に於いて第1回臨時総会が開催されました。審議事項として2008年度(社)鶴岡青年会議所理事長予定者(案)承認の件で、第42代として恩田健次君(平成13年入会)が推挙され、満場一致の拍手をもって無事可決、承認されました。承認後、次年度理事長予定者より挨拶がありました。



堂々と次年度への抱負を述べ、決意を語っておりました。我々LOMメンバーも一丸となって、理事長予定者を支えて行く所存です。

# サマーコンファレンス2007のご報告

～祖国を愛する心と高潔なる精神で導く理想国家日本創造に向けて～

会務セクレタリー 上鉢 功一

7/21・22、パシフィコ横浜にてサマーコンファレンス2007が開催されました。

オープニングでは、奥原祥司会頭と女優、佐藤藍子さんの対談から始まりサマーコンファレンスの大会テーマ、趣旨、またJC活動の魅力、必要性を再確認しメインフォーラムⅠ、Ⅱ、各セミナーに参加して参りました。

メインフォーラムでは先の大戦、戦後日本の歴史認識、戦後教育の問題が大きく取り上げられ、日本人が自国の歴史について無



関心なのは何故か、自国の歴史を学ぶことが大切で次世代に伝えていく事が何故必要なのか、日本人が確固とした歴史認識を身に付け自国の歴史に向き合って日本国の誇りを取り戻すことが、今後のJC活動の目標や進むべき方向性を見つけ出すと認識しました。

また、講師の渡部昇一先生が地元鶴岡の出身であることに驚き、LOMの例会に講師として迎えれば面白い事業ができるのではないかと思いました。

クロージングではアーティスト伊藤由奈をゲストに迎えトーク&ミニライブでは思いやりの心こもった歌を通じて大変感動的で盛大な大会でした。参加して良かったです。



## 2007年度 東北青年フォーラムin湯沢のご案内

日時：9月1, 2日 場所：秋田県湯沢市



会務理事  
中村 忠之

“見つけよう！注ごう！  
「OMOIYARIの心」～美しさあふれる東北を築くために～”  
をスローガンに9月1日、2日と秋田県湯沢市にて『2007年度東北青年フォーラムin湯沢』が開催されます。東北の全てのLOMが集まる場となり、他地域のメンバーと触れ合える絶好の機会となります。内容としましては、メインフォーラム『『美の国』東北をつくろう～地域の自立のために～』と題して学校法人静岡文化芸術大学学長の川勝平太氏の基調講演と川勝平太氏、行政改革担当大臣の渡辺喜美氏の対談が予定されています。また、『『東北の力』はっしん(発信&発進)公開ゼミナール』や『新・公益法人制度セミナー』、『90分で分かるカンタン新会計基準』、『OMOIYARIセミナー OMOIYARIの心の復興による「東北の力」の創造』等、多くのプログラムが用意されています。是非多くのメンバーで参加し、東北の仲間との交流、触れ合いを通して、今後のより良いJC活動の力を得て、鶴岡JCの活動に活かしていきましょう!!

## ❖❖❖ 庄内中央JC ❖❖❖ 創立二十五周年記念式典のご案内

来る8月26日に庄内町の庄内たがわ農協新余目支所にて「社団法人庄内中央青年会議所 創立二十五周年記念式典並びに祝賀会」が開催されます。今年は、夕陽ラインシンポジウム等と一緒に活動した、庄内の地域で活動するLOMです。また鶴岡JCは、庄内中央JCのスポンサーLOMでも有る非常に深い関係に有ります。是非当日は、多くのメンバーで出席しましょう!

### ● 理事会より8月の予定 ●

- 8月2日(木) 第8回理事会
- 8月10日(金) 第十七回赤川花火大会
- 8月28日(火) OB交流会(エルサン)
- 8月30日(木) 常任理事会

## 釣道

～鶴岡の釣り文化～

### 第二章 「危なく浮気に！」

久仁は、じっと息を潜め妻が寝るのを待っていた。時計は12時をまわり家族も皆、寝静まっていた。久仁は、そーと音を立てずに家から抜け出し急いで釣り場へと向かったのである。本来であれば堂々と釣りに行くと言って出てくるべきところではあるが、前日までのJの会議と飲み会が続きとて釣りに行くとは妻へには言えない、久仁の弱い一面であった。しかしそこまでさせたのはもう一つ訳があり、この秋まだ一度も磯場に足を運ばせていない久仁が昨日知人の釣果を耳にしたからであった。バカの付く黒鯛釣士なら誰でも同じであろうが、他の釣士の釣果を聞いてしまったら何をしてももう頭の中は黒鯛との勝負の場面ばかりがちらつく。また気になるのが天候や風、波や潮、撒き餌、餌...と、きり無く考えてしまうのである。特に近年の久仁は潮にこだわっており、今夜の釣果のベストな時間が深夜2時半ごろであった。

ようやく今夜の狙いのポイントに着いた。久仁は先ず車から降り海を見て愕然とした、波はまったく無く湖の様に静まり返り水も嫌と言うほどに澄んでいる月明かりで海底がよ～く見えるのであった。しかしここまで来たら勝負、久仁は落ち込む間も惜しむように急いで身支度を整え磯場へと向かったのであった。釣場に着くなり撒き餌を作り、竿を出す前に撒き餌を投じ潮の流れとポイントを確認、やはり良くない！「ん～どうしよう。せっかくここまで来てえ」久仁は一人ブツブツ言いながらいつも使い慣れている三間半の竿を出し始めた、2号のハリスと3号の針で準備を整え、いざ勝負。何度か竿を上げ下げし1時間近く経ただろうか。まったく反応が無い。とっ、その時、深閑とした空気の中に突如、久仁の携帯電話が鳴った。ドキ！心臓が止まる思いで携帯電話の着信相手を見ると、寝ているはずの妻である。「なんでや。ヤバイ。」出るに出来ない状態で電話のベルが止んだ。このままだと釣りに行った証拠の魚も無いし浮気か何かと勘違いされる。しかし久仁は決意し折り返し妻へ恐る恐る電話を掛けた。すると電話に出た妻は低い声で...この後、久仁に待ち受けていた事とは...9月号に続く。

## 鶴岡の祭り・イベント

9月2日(日) 月山ワインまつり 湯殿山スキー場

9月17日(月) 奥の細道羽黒山全国俳句大会

出羽三山歴史博物館

9月中旬 鼠ヶ関港花鯛舟釣り大会 朝6時出港～12時帰港

9月17日(月) 八幡神社例大祭 (櫛引地区)下山添・八幡神社

9月7日(金)～9月9日(日) 山伏修行体験塾 羽黒山など

発行：2007年度 社団法人鶴岡青年会議所  
〒997-0802 山形県鶴岡市伊勢原町8-5  
TEL 0235-24-0377 FAX 0235-22-5090

発行責任者：佐々木 一 広

制作責任者：広報委員会委員長 小池 信 治

発行日：平成19年8月5日

ホームページ <http://www.tsuruoka-jc.info>

## 赤川花火トピックス

第十七回 赤川花火運営会議 議長 野口 義明

昨年より進めて参りました第十七回赤川花火大会も、いよいよ数日後に迫りました。今日まで各部会、新たな取り組みにチャレンジして参りました。市民募金では新たな町内会の協力成功。花火業者の見直し。協賛金の目標達成。斬新な丸型ポスター。特観席の見直しと全席禁煙。コストダウンのフェンス形状変更。今回は見送りとなったシャトルバス。新規直営店とミニSL。全国花火サミットの開催。そして、テレビ中継。FMラジオとの翌朝清掃などなど。いろいろな事にぶつかりながら進めて参りました。チャレンジするのが Jaycee です。皆が昼夜問わず時間をつくって活動してくれた結果です。

私は確信しています。

赤川花火大会史上類をみない最高の花火があがる事を！

そして第十七回赤川花火大会の成功を！！

当日は皆で感動しましょう。

## 庄内映画村 情報

世界照準、日本初和製西部劇！日本初全編英語！超豪華俳優陣！主題歌、北島三郎！そして99%庄内ロケ！庄内映画村第一回支援作品「SUKIYAKI WESTERN DJANGO」9月15日より全国一斉ロードショー。庄内映画村各施設にて前売り券（オリジナルポストカード付）販売開始いたしました。また、庄内映画村資料館が「ジャンゴ」の展示品を追加しバージョンアップいたします。中にはジャンゴの室内セットも（8月10日より入場料500円、ジャンゴ展示物を公開）。

庄内が映像として残され、その作品が今、全国、全世界で話題沸騰中！



▶庄内映画村 <http://www.s-eigamura.jp/>

## 編集後記

毎週JCイベントが開催された怒涛の7月も終わりました。いよいよ最大イベント赤川花火大会がやってきます。JCが作り上げてきた最大の公益事業。今年も鶴岡市民を庄内人を花火ファンたちを感動感激で圧倒することと思います。さあいよいよです!! 皆さんがんばりましょう!!  
そして自分たち自身も感動しましょう!! もじ